Heart to Heart

SAKAKIBARA
HEART INSTITUTE
NEWS LETTER

2024.09
vol.8

公益財団法人　榊原記念財団
附属 榊原記念病院
SAKAKIBARA HEART INSTITUTE

特集

妊婦が一般外来に来られたら

― 妊婦のマイナートラブルと薬剤処方

妊娠は約４０週間継続します。その間には妊娠前からの合併症を持った妊婦さんでなくとも、風邪をひいたり、花粉症になったりする方がたくさんおられます。このため、医薬品、特に鎮痛薬、抗アレルギー薬などを服用する機会が幾度となくあります。妊娠中の薬剤の処方に関しては慎重にしたいものですが、心配のない薬剤もたくさんあります。正しい知識をもって必要な薬は処方し、妊娠中の方々に非妊娠時と同じように生活できるようにしていただきたいと思います。

産婦人科　部長
酒井 啓治

産婦人科医師集合写真　2024年8月

① 妊婦のマイナートラブル

■ ヒトの妊娠は約280日間です。病気ではないものの、妊婦特有のマイナートラブルによる不快症状が日常生活に影響を及ぼしたりします。（表1）

表1：妊婦のマイナートラブル

1. 立ちくらみ
2. 腰痛
3. 尿意頻数
4. 便秘
5. 静脈瘤
6. 腟分泌物増加
7. 歯痛
8. 手根管症候群
9. 下腿痙攣
10. 下腹部痛

妊娠中の薬剤の処方に関しては妊婦さんもですが、
医療者側も不安を持たれる方が多いのが現状です。
妊婦さんにも正しい知識をもっていただき、必要な薬は服用してもらうことが大切です。

② 妊婦への薬剤処方

妊娠中に服用すると問題となる薬剤は実際にはそれほど多いものではありません。

禁忌

	鎮痛薬	抗アレルギー薬
妊娠全期間禁忌	インドメタシン、ジクロフェナクナトリウム（ボルタレン® ）など POINT 妊娠初期の内服による催奇形性の証拠となる報告はなし。	メディエーター遊離抑制薬（リザベン® 、アレギサール® など） POINT 妊娠初期の内服による臨床的に有意な胎児リスクは上昇しないと判断して良い医薬品である。

投与可能

	鎮痛薬	抗菌薬
妊娠全期間投与可能	アセトアミノフェン（カロナール® など）、チアラミド塩酸塩（ソランタール® ）など	ペニシリン系、セフェム系、マクロライド系、カルバペネム系 POINT 妊娠後期に長期間投与で出生児の低カルニチン血症の報告がある薬剤は、ピボキシル基を持つ4剤（メイアクト®、フロモックス®、トミロン®、オラペネム®）である。
妊娠28週まで投与可能	アスピリン、イブプロフェン、プロピオン酸系（ロキソニン® など）等の多くのNSAIDs	

表2：ヒトで催奇形性・胎児毒性を示す証拠が報告されている代表的医薬品

	一般名	代表的商品名	報告された催奇形性・胎児毒性
初期	エトレチナート	チガソン	催奇形性
	カルバマゼピン	テグレトール	催奇形性
	サリドマイド	サレド	催奇形性：サリドマイド胎芽病
	シクロフォスファミド	エンドキサン	催奇形性
	チアマゾール	メルカゾール	催奇形性：MMI 奇形症候群
	バルプロ酸ナトリウム	デパケン	催奇形性：二分脊椎、胎児バルプロ酸症候群
	ビタミンA（大量）	チョコラA	催奇形性
	フェニトイン	アレビアチン	催奇形性：胎児ヒダントイン症候群
	フェノバルビタール	フェノバール	催奇形性：口唇・口蓋裂など
	ミソプロストール	サイトテック	催奇形性、メビウス症候群、子宮収縮、流産
	メトトレキサート	リウマトレックス	催奇形性：メソトレキセート胎芽病
	ワルファリンカリウム	ワーファリン	催奇形性：ワルファリン胎芽病など
中期	アミノグリコシド系抗結核薬	カナマイシン、ストレプトマイシン	胎児毒性：第VIII脳神経障害、先天性聴力障害
	ACE阻害薬	カプトプリル、レニベース	胎児毒性：胎児腎障害・無尿・羊水過少、肺低形成、Potter sequence
	ARB	ニューロタン、バルサルタン	
	テトラサイクリン系	アクロマイシン、ミノマイ	胎児毒性：歯牙の着色、エナメル質形成不全
	ミソプロストール	サイトテック	子宮収縮、流早産
後期	NSAIDs	インダシン、ロキソニン	胎児毒性：動脈管収縮、胎児循環遺残、羊水過少、新生児壊死性腸炎

■ 表2に示す医薬品を妊娠初期に服用した場合でも、臨床的に優位な胎児リスクが上昇するとは限りません。また、表2以外の多くの医薬品は適正な用法・用量で処方されれば、ほぼ問題になりません。

例外　角化症治療薬のエトレチナート、C型肝炎治療用抗ウイルス薬リバビリンなどごく一部の薬剤は長期間体内に蓄積されるため妊娠反応が陽性となる前の服用であっても奇形を起こしうるとされている。

榊原記念病院における産婦人科診療

当院の産婦人科では、循環器疾患を持つ母体や胎児の妊娠・分娩管理ならびに育児支援を行っていますが、合併症の無い妊娠・分娩管理も行っています。2023年に、里帰り分娩や地域の病院・クリニックと連携したセミオープンシステムを導入しました。母子ともに安全に満足度の高い出産が行えるよう、24時間365日硬膜外麻酔による無痛分娩も行っています。
先天性心疾患のある女性の思春期月経トラブル、プレコンセプションケア、更年期の相談など、ライフステージに応じた診療にも力を入れています。
お問い合わせは、気兼ねなく産婦人科までご連絡ください。

産婦人科患者さんのご紹介

■ 心疾患のある女性ばかりではなく、合併症のない一般女性の婦人科診療にも力を入れています。

月経不順、避妊教育、子宮筋腫等の婦人科疾患の定期健診、更年期の相談、ホルモン療法（内分泌治療）、漢方療法、府中市子宮がん検診および二次検診、ワクチン接種 など

■ 電話またはFAXで医療連携室までご連絡ください。

■ 外来予約、セカンドオピニオン関連、
NIPT関連の書式は、病院ホームページより
ダウンロードしてご利用ください。

心臓病総合相談窓口開設のご案内

当院の心臓病総合支援センターでは、心臓・血管病を持つ患者さんとご家族が安心して療養・生活できるように、皆さまからの相談をお受けしています。
心臓・血管病の診療や支援に豊富な知識と経験を持つ専門スタッフが対応いたします。

小児・周産期webinarシリーズの紹介

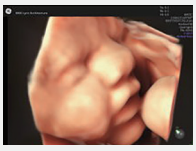
全国の小児循環器医師（内科・外科・放射線科）、産婦人科医師、先天性心疾患診療医師及びメディカルスタッフを対象に教育的なライブ講演を提供しています。

1 ボストン小児病院・榊原記念病院共催 小児循環器病 webinarシリーズ

毎月第3木曜日　19:00～20:00

過去開催分はオンデマンド配信で一般公開中

2 基礎から始める胎児心エコー webinarシリーズ



毎月第4水曜日　19:20～20:00

講 師　榊原記念病院　小児循環器内科
副部長　浜道 裕二

check 第1回 2024年9月25日（水）
オンデマンド配信で一般公開予定

**公益財団法人 榊原記念財団 附属
榊原記念病院**

〒183-0003　東京都府中市朝日町3-16-1
代表電話　042-314-3111
医療連携室（医療機関専用）
電話 042-314-3142　FAX 042-314-3199
（平日 8:30～17:15）

ホームページ　外来担当医表

**公益財団法人 榊原記念財団
榊原記念クリニック**

〒163-0804
東京都新宿区西新宿2-4-1
新宿NSビル4階
代表電話　03-3344-3313
※2024年12月新宿南口に移転予定

ホームページ